

# KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

## ■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。  
器具とリモコン受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。  
器具と音響製品を離してご使用ください。

## ■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

## ■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。  
ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。  
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

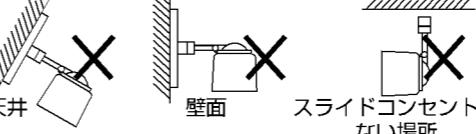
型 番 XS45978L・XS45979L・XS45980L・XS45981L・XS45982L・XS45983L  
 XS45984L・XS45985L・XS45986L・XS45987L・XS45988L・XS45989L  
 XS45990L・XS45991L・XS45992L・XS45993L・XS45994L・XS45995L  
 XS45996L・XS45997L・XS45998L・XS45999L・XS46000L・XS46001L  
 XS46002L・XS46003L・XS46004L・XS46005L・XS46006L・XS46007L  
 XS46008L・XS46009L

**お客様へ** 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
 一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

**工事店様へ** 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
 この説明書は必ずお客様へお渡しください。

**保存用**

## 【安全上のご注意】

<b>！ 警 告</b>		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
 <b>厳守</b>	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 <b>禁止</b>	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込んでください。 →感電・故障の原因になります。
 <b>禁止</b>	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井に設置されているスライドコンセント取付専用器具です。傾斜天井・壁などに設置されているスライドコンセントには取付けできません。 →器具の落下によるけがの原因になります。 	 <b>禁止</b>	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
 <b>分解禁止</b>	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 <b>厳守</b>	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
 <b>禁止</b>	スライドコンセントに破損やガタツキのある場合は取付けできません。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 スライドコンセントの交換が必要です。スライドコンセントの交換は工事店・電器店に依頼してください。 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。	 <b>禁止</b>	電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。 →そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
		 <b>厳守</b>	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
			異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

保証とアフターサービスについて	
<b>保証について</b>	<b>修理を依頼されるとき</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。 但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。</li> <li>ランプ(LED電球含む)、グローポイントランプ、電池などの消耗品は対象外です。</li> <li>24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。</li> <li>取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。</li> <li>ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。</li> </ul>

<b>！ 注 意</b>		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
 <b>接触禁止</b>	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	 <b>禁止</b>	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
 <b>水ぬれ禁止</b>	この器具は防水ではありません。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。		アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。 →けがの原因になります。

## !**注 意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

**禁止** 周囲温度5~35°C、湿度45~85%の環境以外  
では使用しないでください。  
→火災・感電の原因になります。

**厳守** 表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で  
使用しないでください。  
→火災・感電の原因になります。

**禁止** ライトコントローラなどの調光器との併用はで  
きません。  
→火災の原因になります。調光器の取外しが必  
要です。調光器の取外しには資格が必要です。  
工事店・電器店に依頼してください。



照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異な  
りますが、一般的な使用状態で8~10年が目安  
です。

数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点  
検を実施していただき、不具合がありましたら  
適切な処置を施してください。  
→放置すると、火災・感電・故障の原因になり  
ます。

## ■定格

型 番	定格電圧	定格電流	消費電力	使用ランプ
XS45978L・XS45979L・XS45980L・XS45981L				
XS45982L・XS45983L・XS45984L・XS45985L				
XS45986L・XS45987L・XS45988L・XS45989L				
XS45990L・XS45991L・XS45992L・XS45993L	AC100V	0.36A	36.0W	LED
XS45994L・XS45995L・XS45996L・XS45997L				
XS45998L・XS45999L・XS46000L・XS46001L				
XS46002L・XS46003L・XS46004L・XS46005L				
XS46006L・XS46007L・XS46008L・XS46009L				

## ■取付前の確認

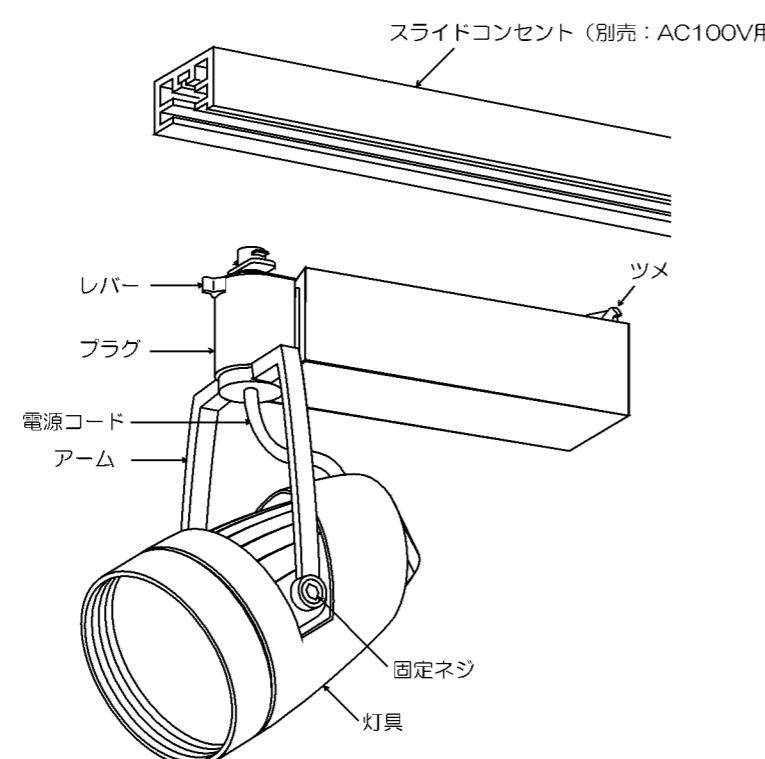
### 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

### 2 スライドコンセントにガタツキがないことを確認する

## ■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

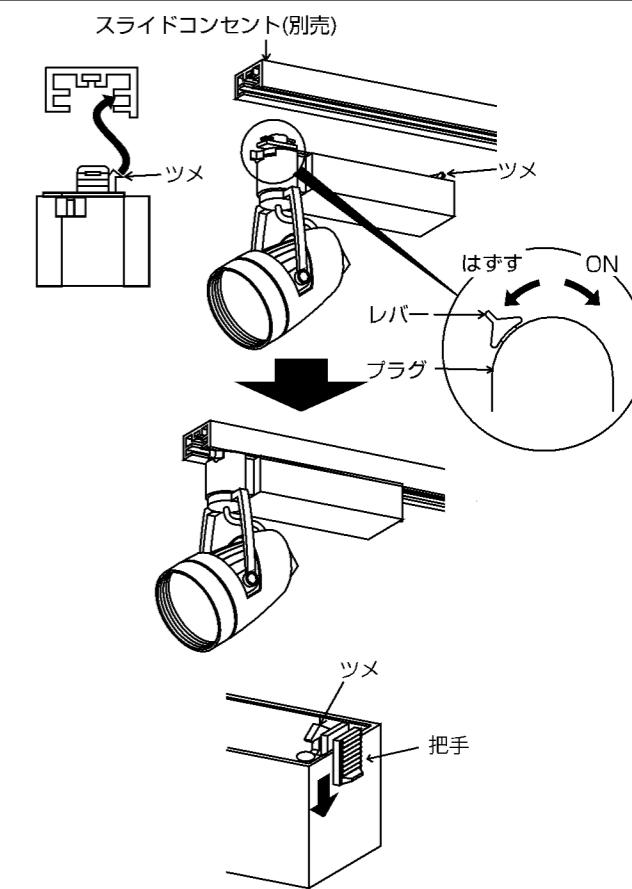
※この図は一部抽象化した共通部品図です。

※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



## 1 プラグを取付ける

プラグのレバーを「はずす」位置に合わせる。  
把手を押し下げながらスライドコンセントに  
押しあてレバーを操作し、「ON」の位置に合わ  
せる。  
確実に取り付いていることを確認する。



### <プラグを取り外す>

プラグを保持した状態で、レバーを操作し、「はずす」  
の位置に合わせる。  
把手を下げる、スライドコンセントからプラグを  
取り外す。

△警告 プラグのレバーを操作する際は慎重に行な  
ってください。

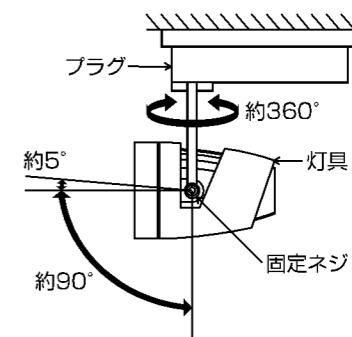
プラグが損傷しますと火災・落下によるけがの原因  
になります。

## 2 点灯の確認を行なう

### ■照射方向の調節について

●照射方向を調節する場合はプラグを持って行ってくだ  
さい。指定範囲以上、無理に動かさないでください。

※上下可動がゆるんだ場合は、固定ネジを六角レンチ  
(市販品:呼び3)で締め付けてください。



### ■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあり  
ます。被照射面との距離は0.3m以上離してください。

